

使用前の注意

- ガス・水道のバルブが開いていることを確認して下さい。
- ダクトが回っていることを確認して下さい。
- 排水のレバーがしっかり閉まっていることを確認して下さい。
(少しでも開いているとタンク内の水が抜けて空焚き状態となります。)
- 排気煙突部分に異物がないか確認して下さい。
- 空調の風は排気煙突部分に向いてないことを確認して下さい。
- タンク内部に異物がないか確認して下さい。

使用手順

作業工程として(ランプが点灯し現在の工程をお知らせいたします。)

基本的な操作としてはこれだけで自動的に約60分で設定した温度のお茶が出来上がります。

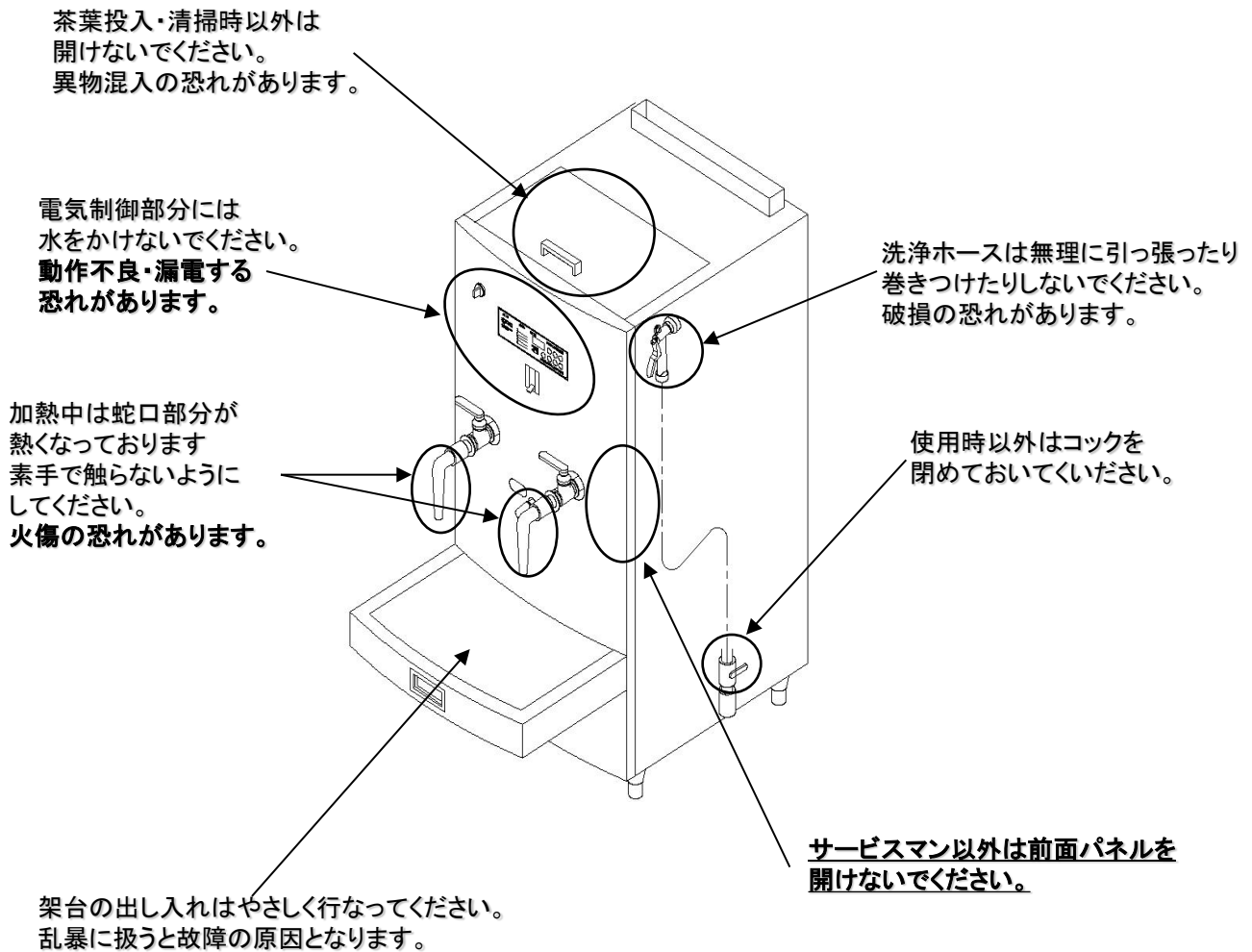
- 1 給水…設定量の水が入ります。
- 2 加熱…加熱を始めます。
- 3 煮出…煮出を開始します。
- 4 冷却…冷却を開始します。
- 5 終了…メロディーが流れ作業が終了したことをお知らせます。

操作部分詳細



- ①自動開始スイッチ…給茶作業開始ボタン。
- ②スキップスイッチ…工程中に押されますと次工程へ進めます。
- ③アップスイッチ…各設定温度を1°C・各設定値を1 上げます。
- ④ダウンスイッチ…各設定温度を1°C・各設定値を1 下げます。
- ⑤煮出時間スイッチ…(3 煮出)工程で茶葉カゴが投入され煮出しを行う時間を設定します。 **(出荷時は25分設定)**
(待機時に2.5秒長押しした後、△▽スイッチで煮出時間を変更できます。)
- ⑥煮出温度設定スイッチ…(2 加熱)の工程で煮出しを行う温度(茶葉カゴが降りる温度)を設定します。 **(出荷時は40°C設定)**
(待機時に2.5秒長押しした後、△▽スイッチで煮出温度を変更できます。)
- ⑦冷却温度スイッチ…出来上がりのお茶の温度を設定します。 **(出荷時は40°C設定)**
(待機時に2.5秒長押しした後、△▽スイッチで冷却温度を変更できます。)
※冷却温度は常温以下に設定しても冷却温度に達しません。

使用上の注意



※お茶を沸かす以外には使用しないでください。

加熱途中で蛇口からお茶を取り出さないで下さい。

機器本体に過度な応力はかけないで下さい。

清掃手順

- タンク内のお茶を抜いてください。
- ガスの元栓を閉めて、本体の漏電ブレーカー（電源）を切ってください。
- 上蓋を開けて、茶葉投入カゴを外してください。（フックで2箇所引っ掛けてありますこの際ワイヤーを引っ張らないように注意してください。）
- 本体右横の洗浄ノズル用コックを開いてください。
- 洗浄用スプレーガンを取り、シンク内に向けてゆっくり握ってください。（強く握ると直射・弱く握ると噴射になります。）
※このとき前面のパネルやシンクの内部以外は絶対に水をかけないでください。
- 一度水で流していただき、中性洗剤を付けたスポンジ等で軽くこすってからもう一度水できれいに洗剤を洗い流してください。
- 清掃の目安としまして、水洗いは毎回シンク内のお茶が無くなった時に行ってください。
- 中性洗剤等使用する際は毎日1回～最低でも週に1度は行って下さい。（洗剤を使用した際はしっかり水で流し洗剤が残らないようにしてください）
※番茶など、茶渋のつきやすいお茶もあるので日々の清掃は必ず行って下さい。
- 乾拭きしていただき完了です。